



心広く 心高く

口之津中学校 学校たより

校訓
創造・自律・根性
校長 大嶋博之

立春

一つ大人になろう

二十四節気（季節の区切り）の最初である立春に、子供から大人になる（大人になれと願う）儀式が日本各地で行われます。対象は、

十一歳から十六歳。身に纏う衣服を変え、幼名を廃して実名を名乗り、責任の所在を自分に置く。人の何たるかを知り、自分の足で立つことを十代前半に求める文化が私たちの国にはあります。

本校が求める大人（人間）像は、次です。

『人として、社会の形成者として、日々新たに求めて学び、志を立て、心豊かにたくましく生きる生徒』

三年生は受験、そして卒業へ。一・二年生は生徒会などで新たなステージへと向かうこの季節。「自分は、どう行動するか」「自分は、どう在るべきか」、そのような思考のベクトル（矢印）を

心の内側に向けて新たな一歩を踏み出してほしいと願う立春です。



将来の夢を描く

立春にちなみ、生徒たちが志す「将来、就きたい職業」を掲載します。

〈就きたい職業（全校生徒分、複数回答の生徒あり） 令和7年1月現在〉

看護師・万付け入…7	美容師 …3	パティシエ …6	野球選手 …4
教師 …5	調理師 …2	大工 …2	テニス選手 …3
公務員 …4	管理栄養士 …2	モブくりの職人 …2	サッカー選手…2
薬剤師 …3	建築士 …2	スポーツに関連する職…2	ユーチューバー…2
保育士 …3	インテリアデザイナー…2	農家 …1	ゲーマー …1
航海士・機関士 …2	ネイリスト …1	水族館飼育員…1	陸上競技選手…1
弁護士 …2	ヘアメイクアーティスト…1	動物園飼育員…1	未定(考え中) …4
養護教諭 …1	メイクアップアーティスト…1	動物保護員 …1	
臨床検査技師…1	ヘアメイクアーティスト…1	発掘家 …1	
診療放射線技師…1	ヘアメイクアーティスト…1	医療機器開発技術者…1	
理学療法士 …1	ヘアメイクアーティスト…1	電子・電気関連の職…1	
社会福祉士 …1	ヘアメイクアーティスト…1	スポーツトレーナー…1	
宇宙飛行士 …1	ヘアメイクアーティスト…1	ゲームデザイナー…1	
国際協力ができる職…1	ヘアメイクアーティスト…1	キャラクターデザイナー…1	



彼らが、自身の夢や希望に近づき、実現させる力をつけることができよう、これからは彼らと共に歩み続けていきたいと思えます。

《 主な行事予定 》

〈2月〉

- 4日（火）学年末テスト（3年生）～5日
- 7日（金）入学説明会（新入生とその保護者）
- 18日（火）公立高校一般選抜検査～19日
（合格発表は3/5～3年生は午後下校）
- 19日（水）学年末テスト（1・2年生）
～21日
- 25日（月）授業参観、学年育友会、評議員会

〈3月〉

- 11日（火）卒業証書授与式
- 12日（水）公立高校チャレンジ選抜検査
- 13日（木）高校等合同説明会（オンライン）
↑保護者様の参加も可能です。
- 24日（月）修了式・離任式

〈コラム 港町ブルース〉
イケてるゾオ 南島原！
先日、太平洋の真ん中にある島から娘家族が里帰りをしました。そこで、あちらの国の婿に、いつかここにも書いた「ファミマのツナマヨ」のほか、「から揚げ」「かつ丼」「回転ずし」「焼肉」「ハンバーガー」「焼きたてカステラ」など、南島原総力戦で食べさせたところ「ソーグッド！」といたく感動の御様子でした。それが一番おいしかったかと聞くと、「ママの手作りサンドイッチ！」（憎いこと言うねえ）（イルカウォッシングなど、連れてった所は紙面の都合で割愛します）
「ツアー」は、福岡空港で涙々の別れをして、行けなかったコンテンツがまだまだたくさんある南島原に自信を深めた娘・孫の里帰りでした。



《心に響いた言葉》 「変わりました！」

／校長面談で尋ねている「将来、就きたい職業」に関する生徒の回答から。特に1年生は、小学校時代に思い描いていた夢が変わる生徒が多いです。



シリーズ「学校教育改善の道筋」

〈第二回〉

各教科等やその

目標・内容の在り方



文部科学省

教科授業改革の方向性については、次の項目が議論されています。

- 小中高等学校を通じた情報活用能力の抜本的向上を図る方策(生成AI等に関わる教育内容の充実、情報モラルやメディアリテラシーの育成強化を含む)
- 質の高い探究的な学びを実現するための「総合的な学習の時間」、「総合的な探究の時間」の改善の在り方(情報活用能力の育成との一体的な充実等を含む)
- 高等教育段階でデジタル・理数分野への学部転換等の取組が進む中での、初等中等教育段階における文理横断・文理融合の観点からの改善の在り方
- 生成AIの活用を含めた今後の外国語教育の在り方や、手軽に質の高い翻訳も可能となる中での外国語を学ぶ意義についての考え方
- 教育基本法、学校教育法等に加え、ことも基本法の趣旨も踏まえた主体的に社会参画するための教育の改善の在り方
- 特別支援学級や通級指導に係る特別の教育課程、自立活動の充実等を含む、障害のある子供の教育的ニーズに応じた特別支援教育の在り方

受け止めとしては、情報化が進む社会の中で、より高度化する技術を活用し、「主体的に考え、社会と関わり合う力」を高めることが求められると思います。

〈上の記述を読んで〉

さて、上段の記述の中では『生成AI』という文言が二回使われています。そこで、「教育現場でどのように活用したらいいか」と生成AIに聞いてみました。

〈AIの回答: ChatGPT〉

生成AIは教育現場において多くの可能性を秘めています。以下のような方法で活用することが考えられます。

- ・ 学習支援ツールとしての活用
- ・ クリエイティブな課題での利用
- ・ 教師の負担軽減
- ・ グローバル化と多文化理解の支援
- ・ 批判的思考力の育成
- ・ インクルーシブ(特別支援)教育の実現

右は抜粋で、実際は、バーツと詳しい説明付きで答えてくれました。それも一分もたたない時間で！こんな時代になったんですね…。(かっちりとAIに依存しすぎず、自分で考える力を失わないように)とも付け加えてくれていました…。上段の項目に照らし合わせてみても、多くがつながり合っているのがお分かりいただけると思います。

世の中ではすでに「良くない」使い方もされているようなので、『騙されない』力を高めつつ、学校現場(授業や授業づくり)で活用していくことが必要なのかもしれません。

ますます「人間(力)」が試されます…。



ふるさとの文化・歴史・人物 ― 口之津中教育の視点から

「アコウ」(再掲)

「長崎県の巨樹・名木／長崎県樹木医会発行」に南島原市内の三つの木が掲載されています。その一つが「早崎のアコウ群」です(行って写真を撮ってきました↓)。



漁港を囲むように自生しているアコウがほぼ残っており、貴重なアコウ郡です。葉の大きさ、量は良好で、枝葉の状態も良く、郡全体の樹勢は旺盛です。気根が多く垂れ下がりに、独特の雰囲気醸し出しています。

樹木医のコメントから

平成十九年から三年間、私は、このアコウの名を付けた研修会の主担当でした。その根幹をなすテーマは、「敬の心」と「志」でした。

敬の心…学びの構え、謙虚さ、向上心
志 …… 価値ある目標、誰かに尽くす心
今でも心の底には、この二つがあります。

【お知らせ】受験期の過ごし方

「高校受験」は、お子さんにとって初めての経験になります。不安になったり、気分の浮き沈みが大きくなったりすると思います。思いやりは過剰ではなく、「いっしょにがんばる」というような姿勢がいいように思います。その他、「相談」になりたいことなどがありません。よろしくお願ひします。

